



学校だより

平成28年 3月 9日 No.35

教育目標

- か 考える子ども
- が がんばる子ども
- や やさしい子ども
- け 元気な子ども

こたき

☎ 92-4013
FAX 92-4019

いわき市立小名浜西小学校長 高木清美

勉強時間**30分未満** + スマホなし = **同じ成績** = 勉強時間**2時間以上** + スマホ**2時間**

スマホを使うと、勉強したことが台無しに！

先日の参観日の折に、「携帯電話やスマホの長時間使用が学力に悪影響！」という文書をお配りしました。お読みいただけただけでしょうか？ 携帯電話やスマホを使うと、その分だけ成績が下がるというものです。上のように、勉強時間を2時間以上かけたのに、スマホを2時間使用したために、勉強時間が30分にも満たない場合と成績が同じ程度になってしまうのです。携帯電話やスマホの使用時間が長くなれば、より成績が下がってしまうというのです。せっかく勉強したのに、もったいないことですよね。携帯電話やスマホの影響は、学業成績だけにとどまりません。生活の乱れにもつながり、健康な生活や体の成長にも悪影響を及ぼします。



小中学生には、携帯電話やスマホは必要なものなのでしょうか？ 親子で緊急の連絡をしたいので持たせたい、とおっしゃる方がいます。もちろん、緊急のこともあろうかと思いますが、もしもの時は学校へ連絡すればよいのです。私たち人間が携帯電話やスマホを持つと「人との連絡」に、いつでも、どこでも、思い立ったらという感覚が生まれます。今伝えなくても、必要な時に通話やメール等で知らせればよいと考えてしまいます。いつでも連絡がつくので、人との約束も途中で気軽に換えられる感覚に陥ってしまうのです。我が子が学校から帰る時も、携帯電話があればすぐに連絡して、「お祖母ちゃんの家へ帰りなさい。」とか「今日は学童に行かず家に帰りなさい」とか、帰る先の変更を指示できるのです。朝の忙しい時に子どもに言って聞かせたり、何としても子どもが帰る時刻に間に合わせようとしたりしなくて済むのです。子どもに携帯電話やスマホを持たせるのは、子どものためではなく、本当は親御さんの都合なのかも知れません。

本題とはちょっとずれますが、携帯電話やスマホの普及に比例して、保護者さんからの学校への電話が多くなっています。「今日、〇年生は、何時に下校ですか？」「学校行事の〇〇は、何時からですか？」「予定が変わったので、〇〇へ帰るように伝えてください。」がベスト3です。学校では基本的には「何かあったら、いつでも連絡してください。」と呼びかけているので、このような問い合わせにも、快くお応えするようにしています。どう思われますか？

さて、子ども側からすると、携帯電話やスマホは夢の道具です。誰かが持っていれば欲しくなるのは当たり前です。買ってもらった子は、友だちの前で使いたくなるでしょう。それを見聞きし、自分の周りで複数持っていれば、「みんなが持っている」となってしまいます。

今の時代、携帯電話やスマホを使わない生活は成り立たないでしょう。しかし、小中学生のうちから本当に必要なのでしょうか？ 携帯電話やスマホを使用していて友人関係でトラブルが起きたり、犯罪に巻き込まれたりするなどの事案も急増しています。使う目的を自己判断できるような年齢になってからでも、決して遅くはないと思います。小中学生の時は、SNSでのやり取りより、顔を見てコミュニケーションをする経験を大事にして欲しいと思います。

さらに、スマホを手にしたら、ゲームをするのが当たり前のように、テレビではCMを多量に流しています。使い道はゲームだけではないでしょうが、結果的にゲームをさせるために、月々安くない料金を支払って、親御さんがスマホを買い与えたことになってしまうのです。

小中学生は、親御さんの経済的な負担がなければ、携帯電話やスマホは持てません。子どもには、親のものを借りて使っているのだ、と思わせなければなりません。だから、「毎日10時には返してね。」とか「何に使っているか確かめるよ。」と強く言っているのです。拒否するようなら、取り上げればよいのです。携帯電話やスマホは、一度買ってあげたらそれで終わり、というものではないからです。保護者の責任が問われるのです。



1 「予定が変わったので、〇〇へ帰るように伝えてください。」

実は、このような電話は、ケータイやスマホがなかった時代からもあった問い合わせです。しかし、現在の方が圧倒的に多くなっています。学校では基本的には「何かあったら、いつでも連絡してください。」と呼びかけています。上のような問い合わせにも、お応えするようにしています。しかし、いつでも、どこでも、思い立ったらの感覚でかけてくる様子がかがえるのが残念です。ほとんどのことは、お便りでお知らせしているのですから…。

もう一つ、親御さんがお子さんにケータイやスマホを持たせたい理由に「不審者対策のために」というのがあります。残念ながら、不審者による被害防止にケータイやスマホが役に立ったという報告例はあまり聞いたことがありません。（被害に遭い、警察が捜査する時には役立つかも知れませんが。）反対に、ケータイやスマホで犯罪に巻き込まれたニュースはたくさん聞きます。携帯通信会社のコマーシャルに踊らされることなく、親御さんの判断で考えてほしいと思います。